

／ ユアサビジョン360（長期ビジョン）

業界トップレベルの収益構造を持つ『つなぐ』複合専門商社グループへの挑戦

ユアサビジョン 360

2026年（創業360周年）における当社グループのあるべき姿「業界トップレベルの収益構造を持つ『つなぐ』複合専門商社グループに成長する」ことを目指し、「ユアサビジョン360」を策定し、その実現に向けて3ヵ年ごとの中期経営計画を立て、取り組んでいます。

ユアサビジョン360の2ndステージであり、2023年を目標年度とするGrowing Together 2023においては、「総合力」「チャレンジ」「コミュニケーション」をキーワードとし、社会課題解決を成長戦略と位置づけ、その発掘・育成を行うとともに、働き方改革による生産性向上に取り組んでいます。

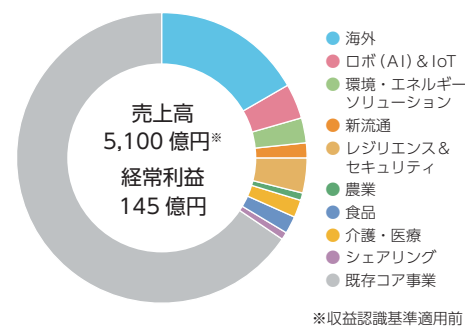
ユアサビジョン 360 に向けた事業構造改革イメージ

ユアサビジョン360では、成長戦略の拡大に取り組んでおります。全社グループにおける成長戦略の割合を2023年3月期では、売上の約3分の1、2026年3月期では、売上の約2分の1とすることを目標としております。

2023年 定量目標

連結売上高：5,100 億円※・経常利益：145 億円
経常利益率：2.8%

成長戦略



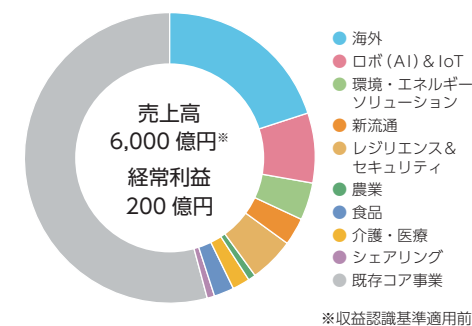
経営指標

ROE：10.3% 以上（2023年3月期）
株主還元率：33.0% 以上（2023年3月期）

2026年 定量目標

連結売上高：6,000 億円※・経常利益：200 億円
経常利益率：3.3%

成長戦略



経営指標

ROE：11.7% 以上（2026年3月期）
株主還元率：33.0% 以上（2026年3月期）

基礎固め 2017.4

前中期経営計画（1stステージ）
Growing Together 2020
・成長分野の発掘
・総合力発揮に向けた企業風土改革
（組織・人事）

育成 2020.4

現中期経営計画（2ndステージ）
Growing Together 2023
「総合力」「チャレンジ」「コミュニケーション」による
持続可能な経営基盤づくり

仕上げ・収穫 2023.4

3rdステージ
業界トップレベルの収益構造を持つ
『つなぐ』複合専門商社グループへ

2026.3（創業360周年）

／ Growing Together 2023 (中期経営計画)

「総合力」「チャレンジ」「コミュニケーション」による持続可能な経営基盤づくり

Growing Together 2023 における戦略

1	成長事業戦略	● 社会課題の解決＝成長戦略と位置づけ、全社横断のイノベーション推進組織（グローイング戦略本部）が中心となり、成長戦略を軌道に乗せる。 ● 農業・介護・医療に加え、3rdステージを睨んだ新戦略として食品分野への進出とシェアリングビジネスの展開を追加する。	P.23~27 P.28~30
2	コア事業戦略	● 【総合力&コーディネート機能強化】グループ全体で「コト売り」提案を推進する。 ● 【エンジニアリング機能強化】総合エンジニアリング室により物件のトータル受注を推進する。 ● 【ロジスティクス機能強化】新センター（関東・中部・関西・九州）の機能を発揮する。 ● 【EC機能強化】B to B to U（ユーザー）のプラットフォームを整備する。 ● 【グループ機能強化】事業承継によるシェアアップとグループ機能強化を図る。	P.17~22
3	経営基盤の強化	● 【デジタルトランスフォーメーション（DX）推進】DX推進によりガバナンス強化と真の働き方改革を実現する。 ● 【ITデジタル投資】グループ・グローバルでの共通基盤を確立する。 ● 【人事・組織改革】理系人材、女性総合職、留学生などの採用を強化しイノベーションを喚起する組織風土を形成する。	P.31 P.41

Growing Together 2023 における目標

■財務KPI

項目	計画（2023年3月期）	実績（2022年3月期）
売上高※	5,100 億円	4,801 億円
営業利益	135 億円	118 億円
経常利益	145 億円	117 億円
経常利益率	2.8%	2.5%
当期純利益	95 億円	80 億円
ROE	10.3%以上	8.9%
株主還元比率	33.0%以上	33.7%

※収益認識基準適用前

■非財務KPI

項目	目標（2023年3月期）	実績（2022年3月期）
女性総合職比率	5.0%	4.1%
女性総合職採用率	12.0%	10.4%
有給休暇取得率	60.0%	56.2%
平均労働時間	1,900時間	1,977時間

／ コア事業と成長戦略の関係性

▶ ユアサビジョン 360 における成長に関する考え方

当社グループが培ってきたネットワークやノウハウを活用しつつ、既存コア事業を強化するとともに、社会課題解決ビジネスとして成長が見込まれる領域の事業拡大を進め、事業構造の転換と業界トップレベルの収益構造を持つ『つなぐ』複合専門商社グループへの成長を目指します。

▶ コア事業と成長戦略の位置づけ

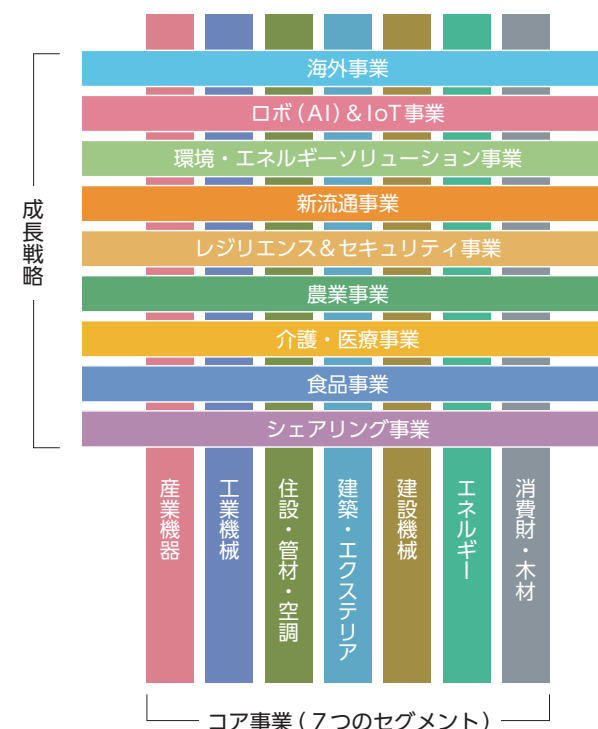
コア事業の更なる強化

コア事業とは、「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」に関わる当社グループの主要事業で、7つのセグメントで構成されています。

今後、総合力とコーディネート機能の強化を行い、グループ全体で「コト売り」提案を推進することで、コア事業の更なる強化を行っていきます。

成長戦略を通じた社会課題の解決

成長戦略とは、ユアサビジョン360・Growing Together 2023において、ユアサ商事のコア事業とも親和性が高く、今後の社会課題解決ビジネスとして成長が見込める9つの領域に対して、グループ横断的に取り組んでいくものです。社会課題の解決を目指す新たなソリューションを提供することで、今後のビジネス領域の拡大と事業構造の変化に取り組んでいきます。



▶ 成長戦略のエンジン役 「グローイング戦略本部」

当社は、2020年4月よりグループ会社を含めた部門横断で成長戦略を推進していくための組織として、グローイング戦略本部を設置しています。同組織は、新事業開発部、YES (YUASA Environment Solution) 部、新流通ビジネス部、レジリエンス&セキュリティ室、総合エンジニアリング室からなります。

ここでは、グループ横断による成長戦略の推進と将来の新事業の創出を行っています。総合エンジニアリング室には、建築・施工に関する有資格者が多数在籍し、技術集団としてグループのエンジニアリング機能の発揮を担っています。今後、ユアサビジョン360の3rdステージに向けて更なる新事業の発掘と育成を行っていきます。

成長に向けた投資・資本政策

▶ 成長戦略における投資枠

成長に向けた投資枠としてGrowing Together 2023ではトータル170億円を設定しており、2年目の2022年3月期までに60億円の投資を実行いたしました。今後は海外事業やデジタルトランスフォーメーションに向けた投資を加速し、更なる成長につなげてまいります。

成長戦略	投資枠 (3年間)	投資実績 (2年間)	投資内容(予定を含む)
海外事業	40億円	—	タイの拠点強化、 タイブランドフェア開催、M&A等
ロボ(AI)&IoT事業	40億円	18億円	AIベンチャーとの 業務資本提携 建設現場向けロボット等
環境・エネルギー ソリューション事業	トータル 50億円 ※コア事業投 資枠含む	36億円	PPA(電力販売契約) スキームの開発等
新流通事業			ECサイトGrowing Navi 機能開発等
レジリエンス& セキュリティ事業			つなぐBCPパッケージ キッズミライボード等
農業事業			農業ロボット会社への 出資、あっぺん機開発等
介護・医療事業			遠隔ICUプレハブ病棟設置事業等
食品事業			飲料異物検査装置の開発等
シェアリング事業			ネットレンタル事業 プラットフォーム開発等
コア事業			機能強化のためのM&Aや 物流加工機能強化等
ITデジタル投資	40億円	6億円	情報関連会社の子会社化、 DXプロジェクト推進等
合計	170億円	60億円	

▶ 資本政策

前中期経営計画Growing Together 2020では当初の計画どおり、投資、株主還元、将来への投資原資の割合がそれぞれ約3分の1ずつとなりました。Growing Together 2023では投資の割合を57%、170億円まで増やすとともに、株主還元率についてはこれまでのとおり33%以上を維持してまいります。

2026年までの計画としては、下記のとおり投資を50%、株主還元率については33%以上を維持してまいります。

